



株式会社 白山
HAKUSAN

異種金属 接合品

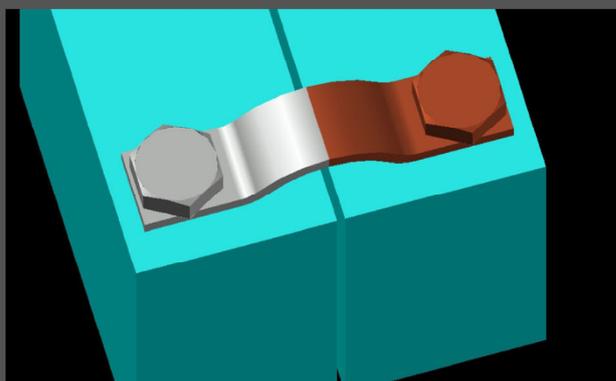
異なる金属の特長を兼ね備えた
新時代の金属部品

- ・ 銅×アルミ 平板接合
- ・ 銅×アルミ 配管
- ・ 銅×アルミ 圧着端子

独自の圧接技術で

高強度・異形状の実現

コストダウン・軽量化に最適



用途例
Li-ion電池
バスバー



白山の異種金属接合品

右の写真は、弊社独自の工法により製作したアルミニウムと銅の接合品のサンプルです。このサンプルサイズ（幅15 [mm] ×厚5 [mm]）ならば、接合時間は一箇所あたり数秒程度です。

弊社の接合品なら、摩擦溶接やバット溶接で製作した接合品の様に、界面に厚い合金層が生成されることなく、また冷間圧接による接合品の様に、強い加工硬化もないため、安心して使用いただくことができます。

界面に厚い合金層が介在すると接合部は脆くなり、強度面での懸念材料となります。接合面近傍の加工硬化は、曲げ等の応力に対してクラックが発生しやすくなります。



引張：接合面ではなく強度の弱いアルミ部分で破断



曲げ：180°でも接合面で破れなし